

# 収穫アルバム

2020年秋の収穫模様  
江田島市内各地にある企業園地や市民園地にて、  
収穫ボランティアさんと交流しながら収穫が行われました

2020年秋も江田島市内各地で収穫が行われました。市内の小学生や各団体も収穫を体験してくれました。コロナ禍という難しい情勢ではありましたが、江田島市オーリーブ振興協議会が募集した収穫ボランティアには市内外から200名以上の方が参加してくださり、企業園地や市民園地にて収穫のお手伝いをしてくれました。

江田島市内の郵便局長のみなさん



平井興産株式会社の園地にて



鹿川小学校の児童たち



選果の様子



江能分級の児童・生徒



中町港 H30年里山ウェーブ  
記念植樹の木からも収穫



江田島市社会福祉協議会主催  
ボランティア体験イベントにて



市保健医療課  
食育体験事業にて



# 嬉しい声

収穫ボランティアに来てくれた安田女子大学の学生さん  
感想を寄せてくれましたのでご紹介します



## 安田女子大学 心理学部1年の学生

知り合いが一人もおらず、初めてのボランティア活動だったのではじめは不安と緊張でいっぱいでしたが、すぐに友達もできて楽しくオーリーブの収穫のお手伝いできました。

初めてオーリーブを収穫してみて、ただ実をとるだけという単純な作業の中にすごく心が浄化されるのを感じました。オーリーブの木はひとつの木に対して1人じゃなく、4~5人ぐらいで収穫できるので、収穫しながらいろいろな人といろいろな話ができとても貴重な体験ができました。

今回のボランティア活動を通して、久しぶりに街の生活から解放されて自然に触れることができ、また江田島の方の優しさと親切さに触れることができ心が穏やかになりました。人の役に立つ、人のために何かをするという事に今まで以上に興味を持つことができました。また授業ではなくプライベートで江田島に行って、オーリーブの収穫を手伝いたいと思います。



## 5日間にわたり、50名以上が参加してれた安田女子大学のみなさん

「ボランティア活動」を授業のなかで学んでいる安田女子大学のみなさん。10月14日を皮切りに、毎週およそ10名の学生さんが収穫ボランティアに駆けつけてくれました。企業園地や市民園地にて、江田島市民と交流をしながら収穫を楽しんでいました。

# 収穫ボランティア

2020年は200名以上が参加



5年前から、江田島市オーリーブ振興協議会が募集し、行っています。

・収穫の人手が足りない栽培者さん

・オーリーブの収穫を体験してみたい参加者さん

この両者をつなぐ取り組みとして毎年好評です。

中国地方ではまだまだ珍しいオーリーブの収穫。

広島県内の各地から参加者さんがやってきます。

参加された皆さんもとても喜んで帰られます。

2021年秋も収穫ボランティア体験の実施を予定しております。

収穫の人手確保で困っている栽培者のみなさんは、

オーリーブ振興室までご相談ください。